

兵要萬國地理小誌

近藤圭造譯述

特54

六册	七九号	十架	158	類
----	-----	----	-----	---

共六本

特32



特54
158

東書館

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

比利時國誌

三

7

東書館

七五

府、比律悉ト曰フ、國王ノ京城ニシテ、宮廷高大、
潔ニシテ華ナラス、城ノ内外、多ク嘉樹ヲ植テ園
圃トシ、士民遊賞ニ供ス、歐洲美景都府ノ一トス、
人口二十五萬アリ、日夜行人織ルガ如シ、西人目
シテ、小巴黎ト曰フ、其市街富豪ノ氣象アルヲ謂
フ、此府東南四里ヲ隔テ、著名ノ戰地アリ、華德
路ト曰フ、那翁一世、百年浮沉ノ定マル所、今ニ落
日王氣ナシ、山頭ノ標石、誰カ矚目スルニ堪ニ、安
都厄比、同名ノ首府アリ、人口十二萬三千アリ、士
加爾達河濱ニアリ、歐人ノ稱譽、食指ヲ屈スル、

卷之三

高塔アリ、最モ奇構トス、此府周圍ノ城堡、頗ル堅
而シテ鐵版ヲ以テ、裝置シタル圓塔形ノ砲臺、其
最タリ、東發蘭德、首府ヲ干的ト曰フ、植物ノ培養、
他邦ニ其比ヲ見ス、郭橐駝ガ徒頗ル多シ、西發蘭
德、首府ヲ不魯日ト曰フ、水運ノ海ロタリ、海腦德、蒙
肆ヲ首府トス、内地ノ埔頭タリ、列日、同名ノ首府
アリ、多ク煤炭ヲ出ス、那慕、同名ノ首府アリ、又林
堡及ヒ蘆森堡ノ一部ヲ有テリ、其他海外ノ領地
亞米利加、開都拉斯ノ地ニ一埔頭アリ、唯是レノ

卷之三

七十三

此國古時モト和蘭ノ南部ノミ、和蘭侯查理、好
テ兵ヲ用ヒ、徵發甚ク苦ム、國人竟ニ命ヲ聽カ
ス、查理兵ヲ引テ、其境ニ突入シ、八百人ヲ掩殺
ス、國人大隊ヲ結ヒテ仇ヲ復ス、查理敗死ス、後
チ西班牙非立第^{ス、イシ}二、和蘭兩部ニ兼ネ王タリ、和
蘭人阿蘭治^{オ、レシ}維^{ウ、レシ}兵ヲ起シテ拒戦ス、相持スル
數十年、國人西班牙ニ隸シテ、敢テ貳ナシ、百六
十三年前、西班牙^{ス、ハ}此國ヲ以テ墺國ニ隸ス、墺ノ
藩屬タル^ト七十餘年、那翁^{オ、ホ、レ、オ、シ}一世、諸國ヲ兼弁ス
ルニ當リ、先ツ此國ヲ取り、次ニ和蘭ヲ滅ス、那

翁敗後、和蘭再ヒ國ヲ立テ、六十二年前、復タ和
蘭ト合ス、是ヨリ先キ、和蘭新教ヲ崇ム、此ニ因
テ西班牙ト兵ヲ構スル數十年、卒ニ勝ヲ獲テ
國ヲ復ス、而シテ比利時^{ハ、シ、ム}佛國ニ毘近スルヲ以
テ、獨リ佛俗ニ從ヒ、亦舊教ヲ尚ス、又夙ニ西墺
ニ隸ス、二國モ亦舊教國ナリ、故ニ既ニ和蘭ニ
合ス、然レモ肯テ和俗ニ從ハス、兩部ノ民相容
レス、時々釁ヲ構ス、而シテ和蘭、此國ヲ夙ニ仇
國ニ附シ、恢復ノ師ニ與ラサルヲ以テ、素ヨリ
其人ヲ薄シ、顯秩ニ居ラシメス、又肯テ其幼

學ヲ收教セズ國人積テ平カナル能ハス、四十
六年前、和蘭置ク所守土ノ吏ヲ逐ス、和蘭之ヲ
伐ツ、國人兵ヲ合シテ拒戦シ、相持スル數月、伏
屍野ニ遍シ、佛國兵ヲ舉テ、此國ヲ助ク、和蘭乃
チ兵ヲ斂テ退ク、是ニ於テ國人、遂ニ日耳曼侯
國薩克各堡ノ公子留波爾多ヲ迎ヘ、立テ王ト
ス、

佛蘭西國誌

佛蘭西歐洲五大國ノ一、地形平行、幾ント六角正
方形ヲ為ス、西大西洋ヲ限リ、西北ノ一角英岔ニ

近接シ、北、比利時ニ垣接ス、北隅、日耳曼ニ界スル
ノ所、連山斷續、特ニ東方瑞西、意大利ノ界ノミ、亞
爾伯ノ高峯林立シ、白山、天際ニ聳ユ、其南角ハ地
中海トス、西南比利牛斯ノ大山脈アリ、西班牙ヲ
劃截ス、幅負三萬三千三百八十方里、人口三十六
百四十八萬九千餘アリ、地勢西ヨリ北部ハ全ク
平地ニシテ、處々丘陵ヲ散見スルニ過キス、中央
亦平原多ク、西南一部、瀟澤ノ濕地アリ、東部ヨリ
南部ニ至レハ、漸ク險地タリ、域内河道縱橫、著名
ナルモ、二十二河アリ、就中羅尼ト曰ヒ、塞納ト

曰、羅爾ト曰ヒ、加倫ト曰フ、其中羅尼ノミ、北ヨ
リ南ニ流レテ、地中海ニ入り、餘ハ皆大西洋ニ注
久、國人多ク支河ヲ開キテ運道ト為ス、殊ニ南溝
ノ如キハ、長サ五十七里、地中海ヨリ加倫河ニ通
ス、大西洋ニ達ス、其他處々舟楫ヲ通スヘシ、又多
ク溝洫ヲ開キ、蓄洩ヲ資ル、故ヲ以テ壤地ノ腴、西
洋ニ甲タリ、田畝六ヲ得、園林二ヲ得、牧場一ヲ得
ル、國人農功最モ力ム、故ニ戸口多クメ、食常ニ足
ル、西北氣候頗ル寒、土卑濕ナレバ、稼穡果實ニ宜
シ、東南ハ温燥、草木多シ、最葡萄ニ宜シ、物産ノ最

豊ナルモノ、葡萄酒ト為ス、南方ノ民、多ク釀ヲ以
テ業トス、味極テ醇、一餅、洋銀數十弗ニ値ルモノ
アリ、西洋良醪、皆給ヲ佛ニ取ル、又熱酒ヲ造シ、橄
欖油ヲ製スルモノ、亦極テ多シ、又菜菔ヲ種ヘ、糖ヲ
造ル、織ル所、絹帛、皆精緻、又能ク花紋絲緞ヲ織ル、
本國歳々蠶絲ヲ出ス頗ル多シ、然レバ機杼ニ供
スルニ足ラス、仍ホ意太里ヨリ販運之ヲ益ス、其
人、心思精敏、製器ニ工ナリ、自來火ノ鎗、火輪ノ車
船、大半皆其創スル所、山、石炭、鍊鉛、白礬ヲ産ス、僅
カニ國用ニ供スルノミ、其民豪俠自ラ喜ヒ、氣高

亢ニシテ、終日歌舞シテ威容ナシ、貴賤皆衣裳都麗、費ヲ惜マス、交遊ヲ喜ヒ、善ク遠人ヲ遇ス、其俗又武功ヲ喜フ、軍興レハ意氣激揚シテ、面ニ矜色アリ、陣ニ臨ムヤ、跳盪直前シテ、返顧スルモノナシ、前隊横屍ヲ雜還スルモ、後隊仍ホ繼續シテ止マス、勝ヲ獲レハ舉國歡呼ス、其士官、沈鷲ニシテ兵ヲ知ルモノ多シ、水戰陸戰ノ法、講求セサルナシ、又好テ縱横ノ術ヲ用ユ、故ニ諸國ト兵ヲ交ユ、常ニ十出シテ九勝アリ、然レモ兵ハ火ノ如シ、斂メサレハ自ラ焚ク、那翁一世三世ノ覆轍アリ、嗟

乎鑑戒セサル可ケンヤ、

此國海外ノ領地、亞非理加ノ阿爾及アリ、塞内加ガブーン等アリ、亞米理加ノ加夜那馬的尼アリ、及ヒ安南ノ海岸等アリ、總計表面七萬七千八百方里餘ニシテ、人口三百六十餘萬アリトス、國モト三十三部ニ分ツ、其廣狹均シカラザルニ因リ、近年改メテ八十六州ト為ス、十七年前、嘗テ埃意ノ亂ニ関カ、ルサボイニス、二州ヲ加フト雖モ、六年前、又普佛戰鬪ニ依テ、亞撒西羅來因ノ二州ヲ割ク、之ヲ乘除スレハ原數依然、

京城巴黎、塞納河南北ノ兩岸ニ跨リ二十三ノ鐵
石橋梁ヲ架シテ之ヲ連接ス、城垣方廣、府内ヲ南
北中央ノ三大區ニ分ツ、居民一百十五萬アリ、殿
閣巍峩、層樓複閣相望、尺土ノ空地ナシ、其街衢、
盤繞環匝、列肆ノ密ナル、蜂房ノ如シ、往來スル者
輒擊肩摩、晝夜絶ヘス、中央部「チュイヴェル」宮殿アリ、
帝居トス、前面「ラリス」デ、ラ、コンコルデ」ノ美
景アリ、右ニ「ラマドレン」ノ大寺、海軍局、雲ノ如ク
連リ、左リ塞納河上ノ長橋、紅霓ヲ吐ク、而シテ遙
ニ那翁一世ノ勝標タル、奇構ノ大門ニ對ス、其後

面ノ如キハ「ルーブル」宮殿ニ連レリ、奕世ノ名畫
古器ヲ藏シ、民庶俱ニ縱觀セシム、文王ノ圓ナル
モノカ、又七月標アリ、三十七年前ノ内亂ヲ標シ、
「アラースワンドン」ムアリ、奧國ノ戰勝ヲ表ス、又塞
納河ノ燕尾、蜂腰ヲ為ス、所、顯理四世ノ騎馬銅像
アリ、城外離宮別苑、歷代修ムルモノ數十處アリ、
總テ内外ノ光景、外人始メテ至ルモノ、魂魄為ニ
聳動ス、真ニ球上ノ偉觀ナリ、憐ムヘシ、六年前、一
炬ニ半ハ焦土トナシ、又、炬ヲ放ツ者、外人ニ非ス、
國人ナリ、タゞ外人ヲシテ、國人ヲ悲マシムル耳、

國內中央諸州ハ土地豊饒ニシテ平原河脈多ク
著名ノ古跡アリ、勝景モ亦少ナカラズ、アムステルダム、ブリュッセル、リッセル、ワグeningen
アリ、往時^フ、リッセル、ワグeningen、ブリュッセル、アムステルダム、リッセル、ワグeningen
上、著名ノ古跡アリ、都爾^ル、リッセル、ワグeningen、ブリュッセル、アムステルダム、リッセル、ワグeningen
都會アリ

西北諸州ハ人烟最モ稠密ニシテ都會多シ、リッセル、ワグeningen、ブリュッセル、アムステルダム、リッセル、ワグeningen
府、人口十五萬餘アリ、リッセル、ワグeningen、ブリュッセル、アムステルダム、リッセル、ワグeningen
城堡アリ、古代ノ築造猶存ス、リッセル、ワグeningen、ブリュッセル、アムステルダム、リッセル、ワグeningen
ノ海港ナリ、又加雷港アリ、僅々九里ノ海峽ヲ隔
テ、英ノ「ドールブル」港ニ對峙ス、白日岬角ヨリ之

ヲ望ムバ、對岸ノ巉岩見ルヘシ、兩國海底電線アリ、
飛脚船アリ、往來織ルカ如シ、在昔英佛百年戰
ノ時、英王義德瓦ノ陷入ル、所後二百餘年ニシ
テ之ヲ復ス、リッセル、ワグeningen、ブリュッセル、アムステルダム、リッセル、ワグeningen
口十萬五千アリ、府内如安達克ノ銅像アリ、如安
ハ民間ノ一女子ナリ、彼ノ百年戰ノ末、蹇然起リ
テ義ヲ唱ヘ、竿ヲ掲ケテ、リッセル、ワグeningen、ブリュッセル、アムステルダム、リッセル、ワグeningen
ノ大兵ヲ退ケ、國ヲ既絶ニ存ス、其奇禍ヲ蒙ルヤ、
其功名ヲ嫉ムノ徒、手ヲ敵人ニ藉ルノミ、百世ノ
下汗青朽テス、今此像ニ對スルキハ今時美的ノ

十萬人、一箇真ノ男子アリヤ、此府及ヒ哈非ノ如
キ、塞納下流ニ濱スルヲ以テ、京城ノ海門タリ又
佛ノ西巴士多魯ナル舌布克ノ險要ハ、諾爾滿
的亞部ノ斗出シタル半島角ニアリ、地勢英國ヲ
扼スルヲ以テ、大砲三千ヲ礮臺ニ備ヘ、恒ニ守ル
ニ重兵ヲ以テ、先ニ英國女王、船隊ヲ聯ネテ、那翁
三世ヲ此地ニ訪テ、佛亦海陸兵隊ヲ率テ之ヲ迎
ヘ、大礮互發、船艦黒烟中ニ出沒シ、其盛會ヲ極メ
シモノ、暗ニ兩國兵勢ヲ試ミ、ジモノ歎テ、アグラン
シユノ地方セントシシエレノ奇勝アリ、海中ニ突出

ス、周回二里、高サ四十丈ノ巉崑上、往時英國諸王
ノ住セシ城堡アリ、今寺觀ト為ス、海潮退ケハ徒
歩シテ至ルヘシ、潮勢激スレハ、瀛洲蓬萊ノ如シ、
風力舟ヲ牽キテ、近クヲ得ス、
西部ノ諸州、都會ノ盛ンナルモノ、難得、安惹爾、波
多、都羅塞アリ、田野、葡萄樹ヲ培植シ、都府、葡萄酒
ヲ釀出ス、難得、北勒達尼亞部ニ在リ、人口十三萬
アリ、造船ノ盛場トス、千五百九十八年、此府ニ於
テ、新教ノ禁ヲ弛シ、此地方猶ホ羅舌勒、羅舌縛、
諸港アリ、禦海ノ地、軍艦ノ碇泊多シ、波多府、入口

十九萬二千アリ市街峻麗ニシテ外舶輻輳ス、葡萄酒著名ノ貿易場タリ六年前、巴黎ノ亂、政府暫ク令テ此地ヨリ出ス、又、バヨン府アリ國ノ西南隅ニ在リ、西班牙ニ接ス、貿易ノ要地タリ、炮臺極テ堅牢、都羅塞府、往時繁盛、京城ニ下ラス、今猶入口十二萬六千餘アリ文學著名ノ都府ニシテ、此近傍佛將「ス」ルカ英將維林敦ト血戰ノ古蹟アリ、東南諸州、佛國ノ蠶桑道トス、其意大利ニ接スル所、山脈陸海ニ出没スルヲ以テ、土壤峻阻多シ、トモ

ニセニ「」ノ隧道、通開スルヲ以テ、往來タゞ坐眠スヘシ、鐵路ノ益、豈偉ナラスヤ、此地方、大都會又多シ、厄美斯府アリ、里昂府アリ、皆絹帛ノ製造所、就中里昂、ハ、羅尼サランノ二河、會流ノ所ニアリ、人口三十二萬四千アリ、繁華佛國ノ第二、製絹歐洲ノ第一、錦繡綾羅ノ出ル、實ニ鶯梭花織、春山五雲ヲ蒸ス如シ、馬塞里ハ、佛國地中海ノ大埔頭ニシテ、羅尼河口ニ在リ、人口三十萬、貿易繁華、此國ノ第三場、上古ハ希臘殖民ノ舊趾タリ、近時ハ那翁一世、英名ヲ世ニ敷クノ初歩タリ、其他土倫府

アリ、蒸氣甲鐵ノ製艦場、サレニチヤン府アリ、多ク小銃ヲ出ス、又亞眠府アリ、毛布ヲ製シ、哥助諾伯勒アリ、酒類ヲ産ス、皆至堅ノ城堡ヲ具ス、又地中海ノ中、哥塞牙島アリ、表面五百六十方里、人口二十四萬三千アリ、那翁一世ノ桑梓ニシテ、今仍ホ島中ノ高山屹立ス、人仰キテ之ヲ望ム、東北諸州、土壤又豊饒、地勢又要衝、日耳曼ノ界ニ臨メリ、其亞撒西羅來尼二州ハ、普佛ノ要衝、路易十四世之ヲ日耳曼ヨリ得タリ、那翁三世之ヲ日耳曼ニ失ス、得失時アリ、怨恨盡ルナシ、今佛ノ有

ツ所、囊西府アリ、トムスアリ、馬内アリ、皆屈指ノ市場ク、其西丹ハ、比利時ノ界ニ在リ、嗟乎那翁三世、一代ノ偉畧ヲ以テ、仍ホ十萬ノ強兵ヲ擁シ、加ルニ此堅城ニ在リ、而シテ六年前、普ノ軍門ニ向テ、壁ヲ含ミ、羊ヲ牽カサルヲ得ガルモノ、戦ヒノ罪ニ非ス、天カ、豈其レ然ランヤ、唯私心アリ、兵力一致セザル耳、

此國古ハ奧盧ト名ケ、野蠻ノ部落タリ、羅馬ノ該撒征シテ之ヲ服シ、田ヲ墾シ、穀ヲ播シ、漸ク其俗ヲ化ス、後羅馬衰亂シテ、國民大遷徙ヲ為

スニ當リ、日耳曼ノ佛郎哥人、之ニ據ル。紀元五
百年ノ頃、其酋長哥羅味雄畧アリ、始テ全土ヲ
有テ、國號ヲ改テ佛蘭西ト曰フ、是レ佛人國ヲ
立ルノ始トス、三百余年ニ傳ヘテ、治亂相繼キ、
國相「ペピン、ルブレ」ニ至リ、讓リテ受テ、王位
ニ登リ、其子查爾曼、英邁大度ニシテ、聲威内外
ニ振テ、日耳曼、意大利、和蘭、比利時、瑞西等皆征
服ス、羅馬法王ノ加冠ヲ受テ、帝位ニ登リ、廣大
ノ版圖ヲ擁シ、學ヲ興シ、法ヲ定メ、教化ヲ尊ク
ス、其子路易位ヲ繼久、不肖ニシテ、統御方ナシ、

遂ニ版圖ヲ分テテ、三子テ封ス、即チ佛蘭西、意
太利、日耳曼是ナリ、皆封建ノ制ヲ用ヒ、大小侯
伯ヲ立テ、佛帝查理斯二世、意日ト、牆ニ閱メキ、
數世ノ間、屢戰鬪ス、且「ホルマン」海寇ノ為ニ來
侵セラレ、西岸ノ地ヲ割キテ、之ト和ス、即チ諾
耳曼的是ナリ、國政遂ニ振ハス、國內ノ諸侯皆
自立ス、八百八十九年前、「ヒュー」ガカベト「侯禪」
ヲ受クテ即位シ、都ヲ巴黎ニ定ム、十字軍起ル
ニ及ヒ、屢兵ヲ出シテ、回教諸國ト戰ヒ、千三百
二十八年、查理斯四世ノ歿スルニ及ヒ、近族亂

絶ニ、英王義德瓦的三世、佛ノ胤威ナルヲ以テ、佛國ニ王クルヘキノ論ヲ起コシ、大舉シテ侵入ス、爾來戰爭九十余年、佛國幾ント碍ル能ハス、纔カニ女子若安ノ義舉アリ、國勢ヲ挽回シ、加雷ヲ除クノ外、邦土漸ク舊ニ復ス、後チ、アラシレヌ一世ノ時ニ當リ、西王查理斯五世、日耳曼ノ帝位ヲ兼攝シ、威望頗ル歐洲ニ重シ、佛國之ニ抗シ、屢大戰ス、佛帝一旦虜ニ就クト雖、臣國ニ歸ルノ後、復ク數十年間、喋血ス、兩國教派ノ争ヒアリ、特ニ千五百七十二年、查理斯九世

ニ及ヒ、新教ノ徒ヲ巴黎ニ會シ、欺キテ之ヲ屠ルニ至レリ、後チ帝嗣絶ユ、ブルボン侯ヲ迎ヘ、位ニ即シム、顯理四世是ナリ、帝濶達英敏ニシテ、善ク民ヲ御ス、路易十三十四世、相繼キテ即位ス、路易十四世、武ヲ好ミ、兵ヲ佳ス、諸國來朝スル者、偃蹇之ヲ凌侮ス、是ニ因テ皆怨畔ス、十五世十六世ニ及ヒ、國勢益衰、貴族僧官大ニ跋扈シ、大亂マサニ興ラントス、是ニ於テ千七百八十九年、ウエルサイコニ大議事ヲ開キ、代議士ヲ會シ、其弊ヲ改メントス、其說合ヒス、時

ニ米國合衆政府ヲ立ツ、佛與リテカ、リ、國力
頗ル虚耗ス、國論變シ、黨派分レテ紛争ス、遂ニ
千七百九十一年ニ及ヒ、ロ、ベ、ス、ビ、エ、ル、激黨
卒ヲ掲ケテ起リ、國帝及ヒ皇后貴族顯官、皆之
ヲ屠殺ス、巴、黎、大城、肉、山、血、池、ヲ、為、ス、政、權、遂ニ
變シテ、共和政治ト為ル、然レモ黨人交ヒニ相
殺シ、ロ、ベ、ス、ビ、エ、ル、黨モ亦殲殺セラル、一黨
アリ、共和政府ヲ開キ、代議士ヲ會シ、憲法ヲ創
立ス、時ニ那翁^{ナポレオン}一世、佛ノ夙將ヲ以テ、意、太、利、ヲ
伐テ、埃、國ヲ破リ、又埃、及、ヲ征ス、顧ミテ故國ノ

事体ヲ察シ、陰ニ大志ヲ抱キ、征旆ヲ還シ、政府
ノ黨人ヲ逐ヒ、衆ヲ鞅シテ大權ヲ得タリ、是時
ニ當リ、歐洲各國ノ、佛ヲ攻撃スルモノ、那翁^{ナポレオン}皆
之ヲ破ル、國人推戴シテ帝位ニ即ク、實ニ千八
百四年ナリ、那翁、其武器ヲ特ニ、土、守、ヲ混一シ
テ、羅馬ノ蹟ヲ繼ント欲シ、荷、蘭、ヲ滅シ、西、班、牙
ヲ廢シ、葡、萄、牙ヲ取リ、意、太、利、瑞、西、日、耳、曼、ノ諸
小部ヲ兼弁ス、普ノ半ヲ割キ、埃、ノ屬藩ヲ奪ヒ、
連、國ヲ侵シテ、其都城ヲ圍ム、戰勝攻取、向フ所
敵ナシ、諸國之ヲ畏ル、虎ノ如シ、六十四年前

大兵ヲ以テ、魯國ヲ代テ、其舊都墨斯科ヲ圍ム、魯入城ヲ燒テ走ル、佛師ヲ旋スニ方リ、天驟カニ寒ク、軍士凍死スル者、十二七八、諸國其敵ニ乘シ、也々カヲ合テ之ヲ攻ム、佛師又大ニ日耳曼ノ來比錫ニ潰ユ、各國ノ兵、尾撃シテ巴黎ニ入り、那翁一世ノ位ヲ黜ケ、之ヲ地中海ノ以爾巴島ニ放チ、前王ノ弟路易十八世ヲ立テ、各國公使維也納ニ會議シ、凡ソ那翁侵ス所ノ地、各故主ニ歸ス、其間、分析アリ、合併アリ、盟約ヲ立テ、相吞噬セサラシム、其明春、那翁一世、潛カニ

島ヲ出テ、佛ニ入ル、路易十八世跳シテ奔ル、其復位、弊履ヲ拾フカ如シ、再ヒ大軍ヲ率テ、比利時ニ進ム、時ニ各國ノ會議未ク散セス、公使檄ヲ傳ヘテ各兵ヲ喚ヒ、華德路ノ野ニ會戦ス、英ノ名將維林敦之ヲ指揮ス、日夕佛師大ニ敗績ス、那翁一世、亞非利加ノ三厄里那島ニ放ク、路易十八世又位ニ復シ、尋テ查理斯十世、位ヲ嗣ク、四十六年前、又内亂起リテ、政府顛覆ス、既ニシテ、オルレヤン侯ヲ立ツ、二十八年、前、内亂又生シ、共和政治ト為リ、那翁一世ノ甥路易

那翁、大統領ニ任シ、權カヲ以テ、帝位ニ登リ、那翁三世ト號ス、英武權謀、其一世ニ愧テス、廿二年前、英國ト合シテ、魯國ヲ伐テ、其鋒ヲ挫クモノ、佛ノ力、強半ニ在リ、後又五年、撒丁ヲ援ケテ、奧國ニ克テ、其二州ヲ版圖ニ入ル、然レモ兵ハ水ヲ泳ク如シ、能ク泳クモノ能ク溺ル、七年前、普ノ王族ヲ以テ、西王ト為ス可ラサルノ議ヲ起シ、遂ニ日耳曼列國ノ和氣ヲ破リ、那翁三世、自ラ四十万ノ兵ヲ率テ、其國界ニ進ム、普王亦自ラ六十万ノ兵ヲ發シ、屢來因河畔ニ戰フ、佛

軍和セス、帝退キテセザニニ據ル、城守最モ力ムト雖、普ノ攻撃、更ニ猛烈ニシテ、拒ク能ハス、十萬ノ強兵ヲ率テ、普ノ戟門ニ面縛ス是レニ由テ巴黎ノ議會、大ニ沸騰シ、復テ共和政府ヲ建テ、更ニ普軍ヲ拒ク、普軍ノ佛國ニ駐スル者、既ニ百萬ニ過キ、道ヲ分ツテ諸城ヲ攻撃ス、殊ニ巴黎ノ重圍、立錐ノ隙ナク、城中纒カニ氣球ヲ以テ、聲息ヲ他國ニ通スルノミ、糧盡キ力窮リ、休戦ヲ乞ヒ、償金九億三千萬弗ヲ出シ、アルサス、ロルレインノ二州ヲ割キ、之ト和ス、時

二國內黨人四起シテ政府ニ抗ス、交ヒニ兵力ヲ以テ相争ヒ、人ヲ殺シテ巷ニ填ツ、内亂止マズ、巴黎大城ヲ焦毀スルニ至ル、豈悲シカラスヤ、然レニ激黨畧盡キ、國小康ヲ得タリ、僅々八十年間ヲ以テ、政府ノ顛覆、既ニ十回ス、今仍ホ舊新二帝ノ戚族黨派、内外ニ滿ツ、加ルニ民權黨モ亦一流ニ非ス、耶律德光、嘗テ支那ヲ指テ曰フ、中國難治ノ地ト、佛モ亦歐洲ノ中國タリ、果シテ亦難治ノ地カ、

西班牙國誌

西班牙、歐洲西南隅ノ半大島ニシテ、三面海ヲ環ラシ、西葡國ヲ包ミ、日巴拉太ノ海峡ヲ隔テ、南亞非利加洲ヲ望ミ、東北比里牛斯ノ山脈ヲ以テ、佛國ヲ横截ス、國ノ南北二百二十餘里、東西百五六十里ニ出入ス、其表面三萬六百八十方里、人口千六百三十萬アリ、地勢總テ大山脈多シ、皆東ヨリ西ス、横亘スル、垣ノ如シ、其位置ニ隨キ、全國ヲ三部ニ區劃ス、北部ハ山嶺錯雜シ、溪澗交流ス、中腹壤多ク、農作ニ便ナリ、中部ハ高原多シ、平地ト雖モ、海面ヲ拔クト二百二十丈ニ至ル、天時炎燥シテ、

雨水得カタク人多ク牧羊ヲ業トス南部ハ山川
秀發風景清美ニシテ沃野多シ地形歌側シテ逸
南漸ク低地ト為ル各項ノ果實ヲ産シ羊馬驢騾
皆良好ナリ此國山脈ノ最モ著名ナル者罕他伯
安、加斯的安、西拉多勒、西拉摩里拿、西拉尼窩多、皆
東西ニ連亘ス就中比里牛斯大山脈ノ如キハ地
中海リヨシ灣ヨリ直チニ比斯加ノ灣角ニ至リ
佛國ト天然ノ疆界ヲ為ス此山北面ハ斜側シ南
面ハ直立ス佛西二國一線路通ス大行ノ路車ヲ
摧クモノ猶坦途ノミ川脈ハ太古斗羅尼波羅瓜

達幾微瓜低安河等ヲ稍大ナリトス
此國民ノ風俗多ク逸ヲ好シ勞ヲ憚リ早餐後必
ス午寢ス故ヲ以テ郷戸多クハ貧瘠俗儉嗇ニシ
テ杯酒一果ノ外他ノ求メナク男女並ニ彈琴跳
舞ヲ樂ミト為ス又好テ鬪牛ノ戲レヲ為ス聚觀
スル者堵牆ノ如シ或ハ狂牛ヲ場ニ縱テ勇者及
ヲ挾ミ搏テ之ヲ刺ス勝ヲ獲レハ千萬人歡呼迎
賀ス國兵ヲ養フ太多シ國用足ラズ貸スル者往
々償ハス富民闕メ肯テ借サズ敵兵境ヲ履スル
毎ニ餉ヲ缺クニ因テ撓敗ス國モト十三部ニ分

近年改テ四十九部ト為シ、又上中下ノ三等州
 ニ分ツ、
 都城馬德里、四境適中ノ地ニアリ、人口二十二萬
 アリ、王宮白石ヲ以テ裝建シ、外郭十六ノ城門ヲ
 開ク、規模頗ル宏壯ナリ、然レ城外瘠土ニシテ、
 樹木長セス、河流多クハ乾涸セリ、又巴塞羅アリ、
 地中海港ニシテ、人口二十五萬八千アリ、今古樞
 要、埔頭タリ、此國第二ノ都會トス、
 又加拉拿太ハ、回教法王ノ故都ニシテ、非爾難多、
 及ヒ以沙伯ノ墳墓アリ、又著名ノ古殿アリ、大理

石ノ奇構トス、塞維里府ハ、南部ニアリ、人口十五
 萬八千、國內第三ノ都會タリ、瓜達幾微河口ヨリ、
 邇ル十八里ニ在リ、又邇ル二十九里、哥多瓦府
 ニ達ス、回教隆盛ノ日、亞細亞土耳其ノ「バグタツ
 ト」及改羅ノ法王京城ト、禹峙都府タリ、今荒蕪ニ
 属ス、加的斯ハ、日巴拉太ニ近キラ以テ、堅固ノ城
 堡ヲ設ケテ、之ニ備フ、其經始三千年前ニ在リ、一
 盛一衰時アリト雖氏、今ニ存スルキハ、亦都府ノ
 長壽ナルモノナリ、此地ノ南タラフアルスカル岬
 アリ、英將納爾森ノ、我カ船艦ヲ鑿没セシ所、一將

功成萬骨枯ル、モノカ、北サンリュカル港ハ、マジ
ラシノ球上一周スル時、帆ヲ揚ルノ所、傍近ノ小
市「コロス」ハ、閣龍ノ米國ヲ查出スル時、艦ヲ解ク
ノ地、國人ノ此地ニ遊フモノ、今仍ホ悲喜交集ス
ルヤ否、外人ハ今ノ衰ルヲ笑ヒ、古ヘノ盛ナルヲ歎ス、
日巴拉太ハ、國ノ南角ニシテ、地中海ノ天門タリ、
昔此國ニ屬シ、今英國ニ歸ス、天造ノ砲臺アリ、海
中ニ屹立スルヲ、二百三十間、重兵ヲ以テ、日夕監
護ス、萬一事故アリ、敵艦ノ此麓ヲ過ルアラハ、真
ニ机上ノ魚肉ノミ、英國力ヲ窮メテ之ヲ守リ、各

國目ヲ側テ、之ヲ睨ム、實ニ所以アリ、
西國、東岸地中海ニ屬島アリ、總テ巴利里諸島ト
稱ス、摩落哥ノ西南、加那里島アリ、又亞細亞ノ呂
宋、西印度ノ古巴ヲ有テリ、表面一萬八千餘方里、
人口四百五十二萬餘アリトス、
此國、上古加爾達額ノ據ル所、後羅馬ニ屬シ、居
民大遷徙ノ時、維士峇特ノ民種、域内ニ移リ住
ス、既ニシテ回教ノ兵、亞拉比亞ニ興リ、漸次亞
非利加ノ北岸ヲ略シ、七百年代ノ初メ、又此國
ニ侵入シ、回教法王、全土ヲ領略ス、是ニ因テ、國

人皆山中ニ退キ避ク、嶮岨ノ地ニ據リ、亞拉比亞人ト、數百年間、劇戦止ム時無ク、遂ニ邦土ヲ恢復シ、大小侯伯ト共ニ土地ヲ分チ有ツ、其後諸侯漸變革シ、千四百五十年ノ頃、四王國トナル即チ葡萄牙、加斯德、亞拉岡、納瓦是ナリ、亞拉岡王非爾難、加斯德ノ女王以沙伯拉ト婚姻スル、ヲ以テ、兩國合併シ、尋テ納瓦ヲ平ゲ、一統シテ西班牙ト稱ス、葡萄牙ノミ分立ス、西班牙遂ニ地中海ノ諸島ヲ併セ、專ラ航海ノ業ヲ修ム、閣龍ノ亞米理加洲ヲ檢出スル、亦此時ニ在

リ、其地ヲ開拓シ、其益ヲ得ル、極メテ大ナリ、唯一女アリ、塙地利ノ太子非立ニ嫁シ、查理スヲ生メリ、王卒スルニ及ヒ、他ニ血胤ナク、迎ヘテ位ヲ繼シ、查理斯一世ト稱ス、又三年ヲ經テ、塙國ニ君臨シ、查理斯五世ト稱ス、是ヨリ兩國ヲ合シ、且和蘭比利時、及ヒ佛ノ東部ヨリ、意大利ノ大半ヲ略シ、又南北亞米理加洲諸邦ヲ攻取ス、其版圖ノ大ナル、亘古ヲキ所、既ニシテ教法改革ノ争亂アリ、加ルニ佛王法郎士一世、專ラ並立、戰鬥止マサルヲ以テ、帝其意ノ如ク

ナラサルヲ歎シ、千五百五十六年、忽チ自ラ位
ヲ其子非立^{非立}二世ニ譲リ、瓊國ヲ其弟非爾難^{非爾難}
ニ與ヘ、世ヲ捨テ、山寺ニ遁シ、終身經ヲ讀ミ、器
物ヲ玩ビテ殂ス、非立^{非立}二世、殘忍頑陋ニシテ、舊
教ヲ尊崇シ、新教ニ歸スル者、悉ク嚴刑ニ處ス、
是ニ於テ和蘭終ニ兵ヲ擧テ獨立シ、其勢漸ク
盛大ニ至リ、海外ノ屬地ヲ奪フ、西國ノ貿易、大
ニ衰フ、後又英國和蘭ト戦テ、大敗シ、千六百六
十八年ヨリ、查理斯^{查理斯}二世、屢佛國ト兵ヲ交ヘ、國
力大ニ疲弊ス、其殂スルニ及ヒ、王系絶ルニ因

リ、瓊帝查理斯^{查理斯}及ヒ佛王路易十四世ノ孫非立^{非立}
共ニ其分系タルヲ以テ、王位ヲ望ミ、互ニ戰爭
ス、英國及ヒ和蘭葡萄牙ノ諸國、皆力ヲ瓊國ニ
合ヒ、佛ヲ攻撃ス、加ルニ國內分裂シテ、各黨ヲ
異ニシ、千七百年ヨリ、十三年間ノ争亂ヲ醸ス、
是ヲ西班牙國王位相續ノ亂ト曰ス、其後非立^{非立}
終ニ即位スト雖^雖、擾亂止マズ、國勢益衰、ノ、尋
テ查理斯^{查理斯}四世、其太子ト隙アリ、黨分裂シテ又
相争フ、佛國其虚ヲ犯スヲ以テ、敵スル能ハス、
那翁^{那翁}一世、終ニ西班牙王ヲ廢シテ、其兄約色弗^{約色弗}

拿破侖ヲ封シ、國王トス、然レモ國民服セズ、兵ヲ擧ケテ之ニ抗ス、英國又維林敦ヲ將帥トシ、兵ヲ出シテ之ヲ援ク、全國益佛兵ト激戦シ、纔ニ之ヲ逐ヒ卻ク、後、倫敦ノ會議ニ於テ、葡萄牙ヲ舊ニ復シ、西班牙ハ非爾難七世ヲ以テ、國王ト為ス、四十二年前王歿ス、幼女以沙伯王位ヲ嗣ク、然レモ此國古來女王無キヲ以テ、其叔父查爾斯、黨ヲ結ビ、國大ニ騷擾ス、後ヤ、鎮定スト雖モ、八年前内亂又大ニ起リ、女王佛國ニ遁ル、爾來國體ヲ改テ、共和政治ト為シ、後チ又王

國ニ復セシト欲シ、七年前普魯士ノ王族ヲ迎ヘ立シトス、普佛大隙ヲ生スルヲ以テ、其事止マリ、而シテ翌年終ニ意大利王ノ次子ヲ迎テ國王トス、之ヲ「アメデオ」一世ト名ク、既ニシテ又之ヲ廢シ、四年前再ビ共和政治ト為ス、爾後昨年ニ至テ、擾亂止マス、

葡萄牙國誌

葡萄牙、壤地極テ褊小、境内萬山盤匝シ、平原甚少ナリ、全國、西班牙ノ西部ニ包マレ、大西洋ニ面ス、表面六千方餘里、人口三百七十六萬アリ、地勢

山脈多シト雖、甚ク高峻ナラス、川脈源ヲ國內ニ發スルモノ、皆小、西班牙ヨリ來ルモノ皆大、太古杜羅、卦地亞、那是ナリ、全國多クハ沃壤ニシテ、草木鬱茂シ、處々美景ノ地多シ、此國曩キニ富強ノ名アリ、東洋航路ノ羅針タリ、今政衰ヘ、人民固陋ニ安ジ、國內黨與多ク、人心一和セス、海外ノ屬地、浙ク他ニ没入ス、然レニ亞非利加ノ馬德拉島、及ヒ塞内岡比、公額、莫三鼻亞、細亞中、印度ノ疇、及ヒ支那ノ香山等アリ、南米巴西ノ如キ、今屬地ノ存スルナシ、今其表面合セテ四萬三千四百

方里、人口一千八十五萬ニ過ク、國內ヲ六州ニ區劃ス、京城里斯本ハ、太古河口ニアリ、山ニ跨リ水ニ臨ミ、樓臺疊起セリ、郊外ノ内港、寬深ニシテ、下海口ニ接シ、泊舟甚ク平穩ナリ、河岸ノ礮臺周布シテ、守衛頗ル密、此都三百年前、歐洲第一ノ繁華ヲ極ム、今昔ニ似ス、人口二十二萬四千、府外ノ別莊七千アリ、又疇波多府アリ、國內第二ノ都府ニシテ、人口五萬アリ、所謂ホルト酒輸出港ナリ、固英巴拉、大學校アリ、葡人ノ名人、皆此レヨリ出ツ、呢里襪斯、葡國第一ノ金湯タリ、其

他國ノ西南隅卑惹府アリ、土腴ニ氣清シ、民物康阜、礮臺アリ甚ク高シ、遠ク數十里ヲ臨ム、又屬島亞索利アリ、譯スルハ鷹島ノ義ナリ、大西洋中、三百三十里ノ兌位ヲ占ム、表面百十方里、人口二十萬アリ、地勢峻峻ニシテ、火山多シ、然レモ其土ハ極テ豊肥、

此國モト西班牙ノ西土タリ、西國、回教兵ヲ驅除シテ、四國トナル、葡萄牙其一タリ、苟侯英黎給、勇略アリ、戰功最モ多シ、加斯的ノ女王ト替シ、里斯本ニ屯聚スル所ノ回教兵ヲ擊逐シ、尋

テ王國葡萄牙ト稱ス、千四百年代ノ末、閩龍ノ米洲ヲ發見スルニ當リ、葡國、亞非利加洲ノ北岸ヲ攻畧シ、漸ク西岸地、及ヒ諸島ニ殖民ス、王顯理、殊ニカヲ航海ニ盡シ、三百八十九年前、終ニ亞非利加洲ノ最南角ニ航路ヲ開ク、然レモ風力船ヲ引テ、進ムヲ得ス、歸リテ王ニ報ス、王謂ラク、東印度ノ啓航、其徵ヲ得タリト、仍テ其地ヲ喜望峯ト名ク、後數年ナラス、果シテ喜望峯ヲ廻リ、初テ印度ニ通商ヲ開キ、商館ヲ設ケ、印度諸島、支那及ヒ我カ日本ニ貿易シ、瓜哇、蘇

門答臘等ノ諸島ヲ領ス、是ヨリ先キ、東洋ノ物
 産僅カニ隊商ニ依テ陸運セシモ、航路里斯本
 港ニ達スルヲ以テ、此地忽チ世界ノ大市場ト
 ナリ、當時歐洲繁華第一ト稱セラル、然ルニ王
 顯理ハ、西王ノ伯父ナリ、殂スルニ及ヒ嗣ナシ、
 西王虚ニ乗シテ、兵威ヲ以テ葡國ヲ合併ス、實
 ニ千五百八年ニ當レリ、後百五十六年ヲ經テ、
 西國争乱アルニ乗シ、巴拉加侯約翰ヲ立テ王
 トス、然レド葡國モ亦和蘭ト和セス、東印度領
 地、多ク為ニ奪ハレ、タツ南米巴西ノ地ヲ維持

スルノミ、近世西國王位繼續ノ亂アリ、爾來葡
 國英國ト親睦ス、故ニ那翁令スル所、大陸條例
 ニ背キ、潜カニ英ト貿易ス、忽チ佛ノ大兵ヲ來
 タシ、邦土皆捲有セラレ、王國ヲ棄テ、巴西ニ遁
 ル、後埃都ノ會盟ニ因リ、葡國其舊ニ復ス、葡王
 國ニ歸ルノ前、巴西モ亦内訌四起ス、太子「バト
 」留リテ之ヲ鎮シ、尋テ異志アリ、自ラ帝位ニ
 登リ、獨立ト稱ス、其父殂スルニ及ヒ、葡王ノ位
 ヲ兼ント欲ス、葡人之ヲ拒ム者多シ、終ニ其女
 馬利ヲ立テ女王トス、「バド」弟アリ、「ミ」ガモル

ト曰フ、潜カニ黨ヲ結ヒ、馬利ヲ廢シ、自ラ王ト
為ル、四十五年前、巴西帝バド口、其位ヲ幼子ニ
讓リ、其國ヲ大臣ニ託シ、自ラ歸リテ、國ヲ争ヒ、
再ヒ其女馬利ヲ立フ、然レテ黨與ノ分裂、勢ヒ
衰ヘス、女王殂スルニ及ヒ、太子バド口五世立
テ、次テ今王路易一世ニ及フ、

英國誌

英吉利地モト二島、大西洋中ニ孤懸シ、其南境、荷
蘭佛國ニ相接ス、佛ヲ距ル最モ近シ、海港狹キ處
僅カニ六七里、兩岸相望ハヘシ、其大ナルヲ大
大

利典ト名ケ、三部ニ別ツ、南ヲ英倫ト曰ヒ、北ヲ蘇
格蘭ト曰フ、英倫ノ西、地形、海ニ入リ、別ニ一區宇
ヲ為ス、威勒士是ナリ、其小ナルヲ愛爾蘭ト曰フ、
二島ノ表面合計スルキハ、二萬五百方里、人口二
千九百三十二萬餘アリ、
全島地勢、所々山脈多シ、北部ニ向ヘハ、漸ク高峻
ニ赴キ、南部ハ平原低地多シ、強テ區別スレハ、英
倫ハ丘陵地、蘇格蘭ハ山地、愛爾蘭ハ平地トス、然
レテ、愛爾蘭、豈山脈ナカラシヤ、英倫モ亦西南隅
ヨリ、威勒士ニ至レハ、山地多シ、先言ハ概論ノ

河流甚々大ヲ為スニ至ラス、龍動ヲ貫流スル達
迷塞及ヒ、メドウエ「美塞」タイン「アウス」ノ諸水
ヲ以テ、屈指ノ大河トス、
此國礦山ニ富ミ、金石ヲ出ス、莫大ニシテ、殊ニ
實用ノ礦物、他邦其比ナシ、鐵石炭ヲ第一出品ト
ナス、銅鉛錫銀之ニ次ク、故ニ鐵器ノ製造、最モ盛
ンナリ、又木綿紡織ノ多キ、ク、一物ノ輸出、歲毎
ニ二億五千七百萬弗ニ下ラス、又絲織ノ製、佛國
ニ亞、絲皆日本支那意太里ヨリ運買ス、土、二麥ニ
宜シク、又馬牛羊ヲ産スト雖、人滿テ食足ラス、

資運、他國ヨリ糴ス、要スルニ人民ノ趣向、貿易及
ヒ製造ニアリ、農業牧畜ニ非ス、國內ノ瀛器ノ工、
大約七億二千餘萬ノ人力ニ代用スト云ス、
英倫、域内ヲ五部四十州ニ區畫ス、人口二千九百
萬アリ、東部ヲ六州ニ分ツ、迷德勒塞斯、諾耳佛爾
克、素佛爾、克、黑爾德佛爾、尼塞斯、岡比黎、日ト曰ス、
京城龍動ハ、迷德勒塞斯州ニ在リ、達迷塞河口ヨ
リ湖ル、二十里、南北兩岸ニ曼延ス、府内ノ面
積六方里、人口三百二十一萬アリ、此都ノ周圍郭
壁ノ設クナキヲ以テ、「カイリ」ツチ等、十五ノ外坊

アリ、街衢相連リテ、涯際ヲ見ス之ヲ合算スルハ、十九方里ニ至ル、宛然比屋ノ一州ノミ、其府内ノ光景之ヲ寫スニ、尤思入神ノ筆ヲ用ヒ、門室厠上、悉ク硯墨ヲ具有スルモノ、巧思十年、尚ホ恐クハ遺漏アラシ、殿闕ノ巍峩タル、寺觀ノ閎鉅ナル、離宮別苑、綿亘相屬シ、文武百官ノ署、各方位アリ、街衢縱横穿貫シ、百貨山積ス、景象ノ繁華、人戸ノ湊密、球面何ソ其比ヲ見シ、實ニ五洲貿易ノ首場ニシテ、世界ノ富盛ヲ網羅スト云ベシ、府内鐵路ノ設ク、四達八達、熱鬧極ルノ所、瀛車上下ニ三通

入、地下ノ隧道ト、家屋ノ擔端、地上ヲ併セテ三路アリ、其他人民百千ノ需用、立刻皆辨スルモ亦言ヲ須タス、

府内ヲ三大部ニ區別ス、東坊ハ東部ナリ、西門斯的ハ西部ナリ、河ノ南岸ハ南游衢ナリ、三部自ラ景象ヲ異ニシ、市街亦其觀ヲ異ニス、東坊ハ貿易地ニシテ、肆店商屋、雲ノ如シ、其東隅ハ闕トシテ、雜人少シニ、高厦連レリ、良賈ハ深ク藏スルヲ知ル、東坊築造ノ盛シナル、セント、ポールス寺ノ圓塔アリ、龍動橋アリ、又巨大ノ銅標アリ、トリルハ

維廉王ノ城壘ニシテ今武庫ト為ル、收稅、造幣、免銀、郵信ノ各局アリ、商會場及ヒ鎮臺アリ、閩廣ヲ極ム、南部ハ諸般ノ製造場多ク、外觀甚ク華麗ナラス、西部西門斯的ハ、清門高華ノ邸宅多ク、王處ハ、ブツキンハム及ヒバレブグートレノ兩宮、此部内ニアリ、王族冠替ノ大禮ヲ行フモノ、西門斯的大寺アリ、近傍ヲジェントバークニ動物園アリ、又貌太博物館アリ、ケレンレングーレン博物館アリ、又遊園多シ、達迷斯河ノ北岸、巍峩タル花剛石ノ大厦アリ、前面一百二十丈ノ鐵橋ニ俯スヲ見ル、

議事院是ナリ、達迷塞河ノ府中ヲ過ルヤ、石鐵ノ長橋十三アリ、以テ往來ヲ通シ、河中舳艫、鱗比ス、特ニ龍動橋ノ下流隧道アリ、河底、石ヲ砌シテ車馬ヲ通ス、之ヲ往來スルモノ、其頭上、河橫ハリ船通スルヲ知ラス、奇構ト稱スヘシ、其他外坊ノ盛ンナル、幾ント内區ニ讓ラス、河南「ウーリツ」ニ濟病院アリ、綠威ニ司天臺アリ、航海層ヲ出入、河ノ下流ニ、「チャタム」シールホス、造船場アリ、上流ニ、里的門アリ、納涼樹蔭多ク、別墅多シ、「キユ」ノ植物園アリ、歐洲第一トス、尚ホ湖ル「十三里」風

索耳ハ古ヘノ城堡アリ今離宮トス京城ノ坤位
府アリ比名罕ト曰ス英國第二ノ製作場鐵工聚
レリ人口三十七萬アリ嘗テ歐洲大雜貨舖ノ稱
ヲ得タリ○南部ヲ十州ニ分ツ地氣ヤ、暖岡阜
紆蟠ニシテ清流ヲ帶ヒ茂樹ニ蔭ス春夏毎ニ林
花嫣然風景極テ清シ根德薩塞斯蘇勒北爾克蘇
當波敦烏義爾德索美爾塞多爾塞的學哥爾奴瓦
里斯ト曰ス南方港口アリ甚夕寬大兵艦商船皆
此ニ修造ス、橋立林ノ如シ○北部地形漸ク狭ク
別ニ一區宇ヲ為ス六州ニ分ツ約爾克蘭加斯德

爾威斯德謀爾蘭岡比爾蘭達爾威諾爾東北爾蘭
曼識特立弗布立俱ニ約爾克蘭州ニアリ立弗布立
ハ、英倫ノ兎位美塞河口ニアリ人口五十一萬八
千、米國棉花ヲ販クノ船皆此港ニ收ム英國埔頭
ノ第二トス曼識特ハ立弗布立ノ内地十三里ニ
アリ、イルウエル河ニ傍テ六橋ヲ架シ外坊薩佛多
ニ街衢相通ス人口四十九萬餘綿布製造ノ夥キ
管ニ雲蒸ノミナラス、北方新加斯德府アリ石炭
ノ市場タリ○中央ノ部平行膏腴ノ土多シ十八
州ニ分ツ支斯德爾德爾比諾定昂林哥爾內捨羅

波斯達佛爾、雷塞斯德爾、魯德蘭、氣耳佛爾、窩爾塞、
 斯德爾、窩爾維克、諾爾桑波敦、恒丁敦、騎哥羅塞、
 斯德爾、疔哥佛爾、巴京威比德佛爾、○威勒士、英倫
 ノ西ニアリ、其地山嶺重叠ス、英倫ノ後戸トス、居
 民皆土番ノ遺種ナリ、英倫ト言語同シカラス、多
 シ牧羊ヲ業トス、地石炭ヲ産ス、十二州ニ分以、非
 林德敦比名、該拿爾、安哥勒塞、美畧内、蒙德疔、美里
 拉德諾爾、加爾的安、奔不羅各、該爾馬敦、北勒各、諾
 克、加拉摩爾、安ト曰ス、
 安哥勒塞州ハ、西岸ノ一島、美尼峽ヲ隔テ、本州

ニ接ス、峽上鐵管橋アリ、瀛車ヲ通ス、又鐵鑽橋アリ、
 並ニ巨觀トス、威勒士ノ首府ヲ、メルセルテ、
 ドヒルト曰ス、人口五萬アリ、又「ス」ワセ「ワ」府ハ南
 岸ニアリ、毛氈ノ精品ヲ出ス、
 蘇格蘭、英倫ノ北ニアリ、迤南ハ土田肥沃、迤北ハ
 磽瘠鹵斥多シ、其民勤メニ習ヒ、苦ニ耐ヘ、生ヲ謀
 ルニ善シ、俗、儉嗇ニシテ、妄費セス、經商四海ニ遍
 ク、積資多クハ數千里外ニアリ、故ニ寒瘠ト雖モ、
 素封多シ、石炭ヲ産スル、最モ夥シ、此國ノ西岸、地
 形嶮兀ノ如ク、海岸無數ノ島嶼、蒼散ス、就中「スタ

ツフ、小島ノ如キ全島、バリルト石ノ六角柱ヲ以テ成立ス、造物此ノ奇構ヲ為シ、此邊隅ニ置キ、以テ誰カ遊ニ供スルヤ、地三部三十三州ニ分チ、南部十三州ニ分ツ、以テ堡、林、利、德、尼、合、丁、敦、北、爾、維、克、稜、非、律、哀、爾、烏、宜、疴、敦、拉、拿、爾、克、比、波、勒、斯、塞、爾、給、爾、克、羅、哥、斯、不、爾、尼、當、非、利、斯、給、爾、加、德、比、里、至、此國ノ首府ヲ以テ堡トス、以下堡ハ、内海ノ南岸ニアリ、人口十七萬九千、人家丘陵ニ跨リ、飛橋谿ヲ且リテ、復道ヲ為シ、郭壁高塔、山水ト唵映シ、風景甚タ秀美ナリ、西人稱シテ新雅典ト曰フ、○中

央ノ部十四州ニ分ツ、亞爾日勒、比于德、內壹爾、那慕來、邦弗、亞北爾、嚙、迷牙爾、安孤斯、白爾斯、發壹夫、見羅斯、加拉克、馬南、斯德爾、零、當、巴、爾、敦、ト曰フ、○北部六州ニ分ツ、爾哥內、該內斯、蘇塞爾、爾蘭、羅斯哥、羅馬爾、的、音、威、爾、內、斯、ト曰フ、拉拿爾、克州ノ內、哥羅斯哥府アリ、人口五十六萬餘、繁華、全國ノ第三等ニ位ス、愛爾蘭、英倫、蘇格蘭ノ西ニアリ、海港隔斷シ、別ニ一島ヲ為ス、此國、山脈横ニ且リテ、其間廣大ノ平原、廣野アリ、地、猪澤多シ、河流甚タ短シ、土モ亦磽

瘠、石炭ヲ産スル甚ク富シ、鉛錫銅鐵ヲ生ス、其民粗豪ニシテ、飲酒歡會、遠圖ナシ、政府募リテ兵ト為ス、陣ニ臨ミ、衝突ニ勇ミ、退縮ヲ以テ耻ト為ス、故ニ英ノ水陸將領、半ハ皆愛爾蘭ノ人、俗舊教ヲ尚ヒ、肯テ新教ニ從ハス、英人之ヲ惡メテ、改革セシムル能ハス、地高斯的、北部、都柏林、東部、門斯的、南部、各諾的、西部、ハ、四部三十二州ニ分ツ、東部ヲ十二州トス、都柏林、勞斯、壹斯德迷、烏宜哥婁威哥斯、佛爾、幾爾、給尼、加爾婁、幾爾、德壹耳、固音斯、高翁的、京斯、高翁的、威士德迷、郎佛爾ト曰フ、首府ヲ都

柏林ト曰フ、但士江濱ニアリ、海口ニ接ス、水深ク碇泊ニ好シ、人口三十三萬アリ、勝景都府ノ一トス、王敦港ハ、首府ノ喉口ニアリ、○西部ヲ五州トス、勤德靈、斯黎、各羅斯、哥滿、馬約、加爾威ト曰フ、○南部ヲ六州トス、哥雷宜爾、里摩黎克、給黎、哥爾克、窩德爾、佛耳、的、卑拉黎ト曰フ、給黎州ノ西南角、ワレシニヤヨリ、海底電線二條ヲ起シ、米國ノ北部新著大島ノトリニチ一港ニ通ス、此線九年前ニ落成ス、長サ一千八十里アリ、千里吻合、々々、面ヲ見サルノミ、○北部ヲ九州トス、安德靈、刀尼、亞爾馬

疾、的倫、倫敦、德黎、德內、加爾、非爾、馬那、疾、加、摩、那
 安ト曰ス、
 二島附近ノ海島甚ク多シ、迤南最大ナルモノ、威
 地ト曰フ、風景極テ清シ、佛國ニ近キ海中ノ西島
 額西ト曰ヒ、額耳西ト曰フ、西方ニアルモノ、葡島
 ト曰フ、蘇格蘭ニ附近スルモノ、撒多島ト曰フ、地
 氣寒甚シ、數麥登ラズ、迤北群島、尤モ寒冽、氷雪ヲ
 積ムモノ、歲ニ其半ニ居ス、其民、魚ヲ捕ヘ、食ト為
 ス、
 此國屬地五洲ニ散布スルモノ、北米一土ノ如キ

ハ、聯邦ノ為ニ折カルト雖、北、部、加、拿、他、西、印、度
 等ノ地ヲ有テリ、而シテ前印度、膏腴千里ノ地ヲ
 得ルキハ、之ヲ桑榆ニ失シテ、東隅ニ取ルナリ、後
 又印度海ノ東岸ヨリ、漸ク拓キテ、緬甸ノ西界ニ
 抵ル、迤南麻刺甲ト為ス、東南新嘉坡アリ、又緬甸
 ノ西北ヨリ、阿薩密部ヲ開ク、南洋ノ極東南、太洲
 アリ、澳太利亞ト曰フ、別ニ西島アリ、新西蘭ト曰
 フ、皆英國意ヲ極メテ經營シ、效ヲ數十百年ノ後
 ニ收ント欲ス、其謀モ亦遠シト謂フヘキノミ、其
 他亞非利加ノ金濱、埃朴哥羅尼アリ、版圖ノ廣大

ナル太陽常ニ照テ晝夜没スルノ時ナシト曰ス
屬地合計表面百四十二萬七千七百方里、人口
一億七千九百四十八萬餘

歐羅巴洲 二萬〇七百八十方里餘

亞非理加洲 三萬四千七百八十方里餘

亞細亞洲 二十二萬〇二百方里餘

亞米利加洲 六十二萬七千二百七十方
里餘

澳大利亞洲 五十二萬四千六百八十方
里餘

此國上古猶利敦族ノ據ル所、千九百餘年前、羅
馬ノ該撒ニ服從ス、後九十餘年ヲ經テ、羅馬帝
華者去斯又土人ヲ征シ、都府ヲ建ツ、然レモ、蘇
格蘭ハ、猶野蠻ノ窟ナリ、羅馬ノ衰ルニ及ヒ、各
地皆自立ノ相吞噬ス、千三四百年前、日耳曼ノ
民安各羅人、薩克索人、海ヲ渡リテ遷徙シ、土人
ヲ蘇威地方ニ驅出ス、茲ニ於テ、安各羅薩克索
族ト名ケ、國內ニ蔓延シテ、國ヲ立テ、後分レテ
七國トナル、千四十九年前、七國ノ一、厄塞斯族
之ヲ統一シ、初テ英倫ノ三國ヲ合併ス、之ヲア

ングリヤト名ク、後連國入ノ為ニ侵掠セラレ、爾來屢勝敗アリト雖、連寇益猖獗ヲ極メ、連王加紐兼テ此國ニ君臨ス、王殂スルニ及ヒ、治亂交紛ス、時ニ佛國諾曼的ノ維廉侯、大舉シテ侵入シ、全國ヲ併吞ス、之ヲ諾耳曼一統ト名ク、後繼テ顯理二世ニ至リ、勇猛果斷、善ク兵ヲ用ヒ、遂ニ佛國ノ大半ヲ領シ、七百四十年前、又愛爾蘭ヲ平定ス、其後數世ヲ歷テ、義德瓦三世位ヲ繼ク、時ニ佛王查斯四世、殂シテ嗣ヲシ、義德瓦三世、其血胤タルヲ以テ、佛ノ王位ヲ踏ム可

キノ論ヲ立テ、五百三十六年前、自ラ大舉シテ佛ニ侵入ス、王ノ太子義德瓦、勇猛比ナシ、軍裝恒ニ黒服ヲ用ユ、黒太子ノ英名、兩軍ニ震ス、戰爭九十餘年ニ及ンテ平ケリ、四百十五年前、義德瓦四世立シ、時ニ國內二分シ、蘭加斯德、約クノ兩統相爭テ王位ニ據ント欲ス、一ヲ紅玫瑰派ト曰ヒ、一ヲ白玫瑰派ト曰フ、自ラ相屠殺シ、國大ニ亂ル、顯理七世起ルニ及ヒ、積年ノ亂、始テ平定ス、貴族ノ領地ヲ削リ、ヤ、封建ノ制ヲ更メ、又國民航海ノ業ヲ創ス、後又教派ノ争ヒ

アリ、願理八世、新教ノ嚴禁ナキヲ以テ、大亂ニ
至ラスト雖モ、義德瓦六世ノ姉馬利位ニ就ク
ニ及ヒ、更ニ之ニ反シ、其禁嚴ナルヲ以テ、國內
騷擾ス、其妹以利沙伯王位ヲ嗣キ、賢明ニシテ
治躰ニ通曉シ、教禁ヲ弛メ、貿易ヲ盛ンニシ、海
軍ヲ振起シ、版圖ヲ米洲ニ開ケリ、二百八十八
年、西班牙ノ襲兵百五十艘ヲ海上ニ鏖没ス、女
王殂スルニ及ヒ、蘇王惹迷斯六世ヲ迎へ立ツ、
蘇英ノ合併此時ニアリ、王及ヒ嗣王、皆規模小
ニシテ、君權ヲ争ヒ、遂ニ内訌紛起シ、一旦合衆

政治ト成レリ、百八十八年前、和蘭ノ大頭領維
廉侯ヲ迎テ王ト為ス、侯ハ惹迷斯ノ長女馬利
ノ婚タルヲ以テナリ、維廉三世、大度ニシテ人
望ニ協ヒ、議院ノ權ヲ重ンジ、國勢隆興シ、英國
海外ノ領地益盛大ヲ極ム、王殂スルニ及ヒ、阿
諾威王惹爾日ヲ迎へ立ツ、後惹爾日三世ノ時
賢相彪的國政ヲ治メ、内外其處ヲ得タリ、王彪
的ヲ退ルニ及ヒ、米國自立セリ、王之ヲ制スル
能ハス、後又前相彪的ノ少子維廉彪的ヲ擧テ
相トス、法度ヲ改革シ、國益富盛ヲ極ム、殊ニ瀛

器ノ發明アリ、製造ノ術ニ進歩スルヲ以テ、非常ノ富盛ヲ致セリ、拿破崙ノ大陸ヲ擾スニ當リ、屢師ヲ出スト雖、國內舉クハキノ得失ナシ、水師提督納爾森ノ、西緋合従ノ海軍隊ヲ鑿没スルノ大勝、陸軍都督維爾林敦カ、西班牙内地ノ大捷アリ、特ニ華德路ノ奇勝ノ如キ、大陸ノ大勢ヲ一定スルニ至ルモ、獨リ英國ノ軍威ニ憑ルニ非スマ、爾來國內益平安ヲ極メ、海軍益盛大ヲ極メ、能ク海上ニ跋跨シ、能ク海外ノ屬地ヲ保護ス、爾後仍ホ舉クハキ大事アリ、支

那ヲ討テ香港ヲ得、又印度ノ亂ヲ平ニケ、又阿富汗^{バカミヤ}汗ヲ征シ、又佛國ト合併シテ、土耳其ヲ扶ク、魯國ノ鐵壁西巴士多^{トボ}魯ヲ陷ル等、皆此國ノ榮譽ノ、更ニ舉クハキノ微瑕ナシ、

兵要萬國地理小誌卷之二 終

